

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成29年11月7日

改善対策届出番号	533	改善対策開始日	平成29年11月8日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 柳 弘之	問い合わせ先：カスタマーコミュニケーションセンター 0120-090-819	
不具合の部位（部品名）	動力伝達装置（ベルト駆動用プーリの締付けナット）		
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	動力伝達装置において、ベルト駆動用プーリの締付け部の構造が不適切なため、走行中に当該プーリの締付けナットが緩むことがある。そのため、当該プーリがケースカバーと接触して異音が発生し、そのまま使用を続けると、ナットが脱落し、最悪の場合、エンストして再始動できなくなるおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、プーリの締付けナットとワッシャを対策品と交換し、ナットの締付けトルクを変更する。また、ワンウェイクラッチを取り外す。		
不具合件数	44件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。 		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
ヤマハ	EBJ-SE82J	「TRICITY MW125」	SE82J-001001～SE82J-026360 平成26年6月23日～平成28年8月3日	9,471台	
		「TRICITY MW125A」	SE82J-015001～SE82J-046640 平成27年2月20日～平成28年6月10日	1,110台	
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成26年6月23日～平成28年8月3日	(計10,581台)	

【注意事項】

改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。